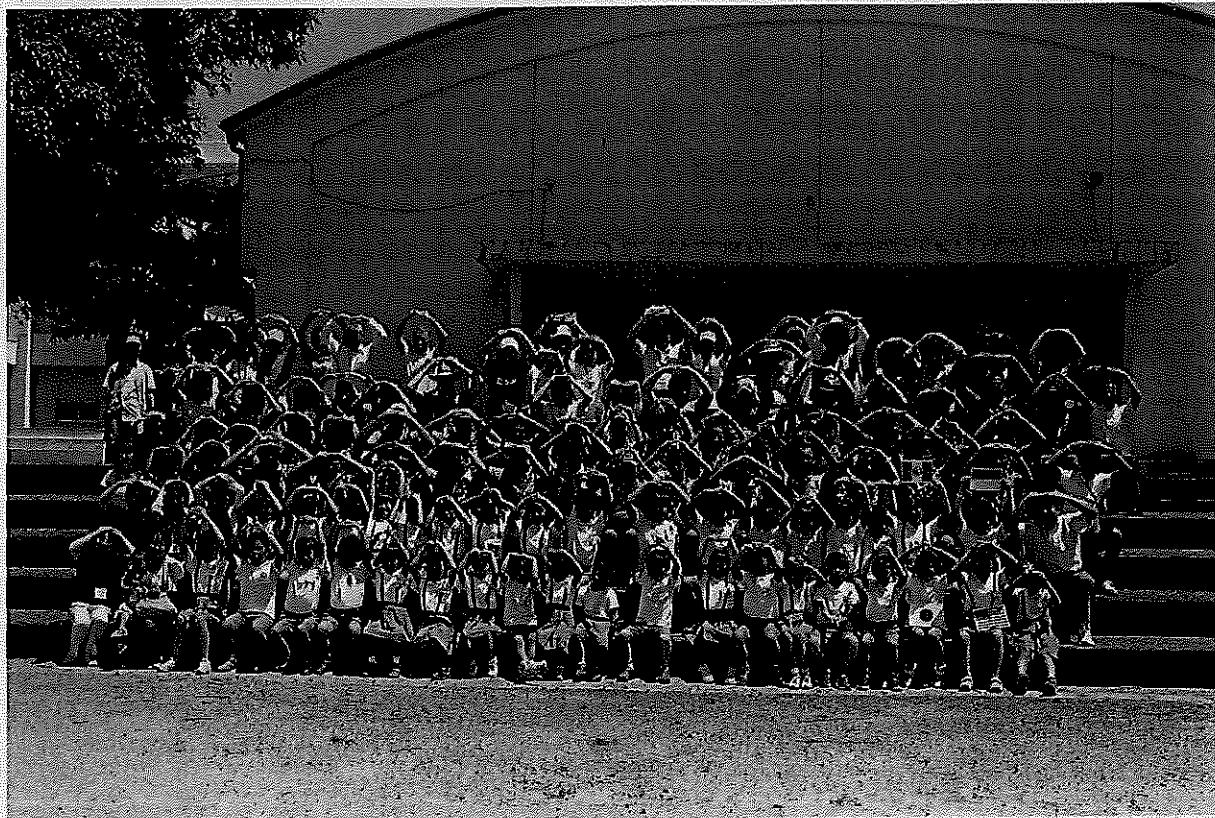


# すっぴん二俣瀬 ユートピア計画



平成29年1月

二俣瀬校区コミュニティ推進協議会

## 目 次

### 1 二俣瀬校区の概要

#### ◆校区の概要

#### ◆人口と世帯数

#### ◆課題

### 2 地域づくり計画

#### ◆6つの基本方針

- ・子どもの健全育成
- ・若手人材の発掘・育成
- ・地域資源の活用
- ・情報の共有と発信
- ・空き地の農園化
- ・地域内交通

### 3 推進体制

## 1 二俣瀬校区の概要

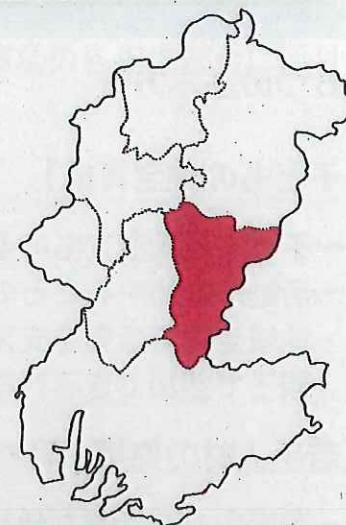
### ◆校区の概要

二俣瀬校区は、宇部市の中央部に位置し、東西約7km、南北約9kmの北を底辺とした逆三角形の盆地で、面積が約30km<sup>2</sup>の田園風景に囲まれた農村地域である。北を小野校区、西を厚東校区、南を川上校区に囲まれ、東は山口市阿知須に接している。

校区内の人口は680世帯、1,288人で、65歳以上の人�数が660人、高齢化率は約51%となっている。※

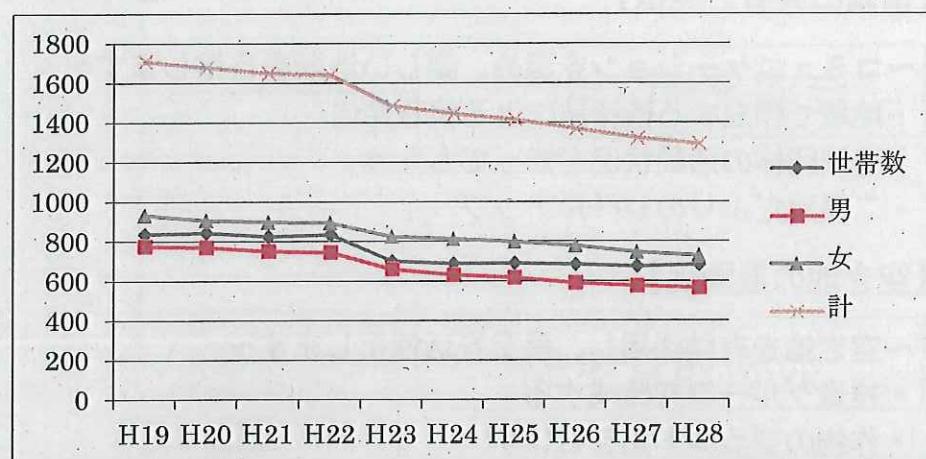
校区内の約2割が農業を営んでおり、水稻、麦、多くの野菜を栽培し、農地面積は284ヘクタールで、市全体の約1割を占めている。また、日本酒「貴」が全国的に有名な永山本家酒造場の事務所は、旧二俣瀬村役場庁舎であり、国の登録有形文化財（建造物）の登録が決定されるなど、歴史的な建造物などが残っている。なお、校区内には厚東川ダム、丸山ダム、桜づつみ公園、里山ビオトープ、駒の頭遺跡、ふれあい市場など多くの地域資源を有しており、地域交流・振興の場となっている。

※平成29年1月1日現在



### ◆人口と世帯数

人口の推移を見ると、過去10年間で400人以上減少しており、今後も人口減少、高齢化が進むと予想される。そのため、農業の担い手不足も深刻となっている。



また、南北に国道490号、東西に国道2号という2本の幹線道路による安全面、また、騒音や振動など生活面での不安を抱えると同時に、善和から割木松までと縦と横の距離が長く、交通の便が悪いため、高齢者の交通手段が課題となっている。また、一人世帯や高齢者世帯が増え、買物などの外出支援も課題となっている。

時代の変化、環境の変化など地域を取り巻く状況が大きく変わる中、古き良き伝統や文化を継承しつつ、新たな取り組みも取り入れながら、心のふれあいがある地域にしていく必要がある。

## 2 地域づくり計画

### ◆ 6つの基本方針

#### 【子どもの健全育成】

- ～子どもが愛着をもてる地域づくりを推進します～
- ・活動に参加することのメリットを知ってもらう
  - ・地域全体で活動を支える
  - ・親子で参加できる行事を増やす

#### 【若手人材の発掘・育成】

- ～若手中心の活発な地域づくりを目指します～
- ・団体に加入しやすい環境をつくる
  - ・P T A、子ども会、消防団、昭和会へ働きかける
  - ・地域団体の活動状況を知ってもらう

#### 【地域資源の活用】

- ～地域資源を十分に有効活用したまちづくりを推進します～
- ・丸山ダムや桜づつみ公園の桜を活かした取り組み
  - ・学生など外部人材の力を借りる

#### 【情報の共有と発信】

- ～コミュニケーションを深め、楽しい地域を目指します～
- ・地域で作成する情報誌による情報発信
  - ・地域団体の活動状況を知ってもらう
  - ・二俣瀬だよりのレベルアップ

#### 【空き地の農園化】

- ～空き地を有効活用し、農業を活性化します～
- ・推進グループを結成する
  - ・作物のブランド化を目指す
  - ・落花生など作りやすく手がかかるない作物
  - ・レンタル農園も視野に入れる
  - ・子どもの姿が見える取り組み

#### 【地域内交通】

- ～安心・安全な生活を確立します～
- ・運行ルートや予約制度の見直し
  - ・生活に役立つ交通にする

### 3 推進体制

本計画の推進体制は、二俣瀬校区コミュニティ推進協議会の各担当部会により、活動を推進していく。

二俣瀬校区  
コミュニティ  
推進協議会

福祉・広報部会

生活環境部会

安全対策部会

文化・開発部会

健全育成部会

※各部会は構成された団体であり、  
「OOI社」としての運営を行なう。

# すっぴんニ俣瀬ユートピア計画



## 情報の共有と発信

- ・地域で作成する情報誌による情報発信・地域団体の活動状況を知つてもらう・ニ俣瀬だよりのレベルアップ

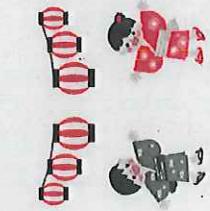
## 子どもとの健全育成

- ・活動に参加することのメリットを知つてもらう
- ・地域全体で活動を支える
- ・親子で参加できる行事を増やす



## 地域資源の活用

- ・丸山ダムや桜づつみ公園の桜を活かしたり組み
- ・学生など外部人材の力を借りる



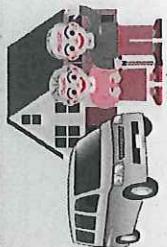
## 空き地の農園化

- ・推進グループを結成する
- ・作物のブランド化を目指す
- ・落花生など作りやすく手がかかるない作物
- ・レンタル農園も視野に入れる



## 地域内交通

- ・運行ルートや予約制度の見直し
- ・生活に役立つ交通にする



## 若手人材の発掘・育成

- ・団体に加入しやすい環境をつくる
- ・PTA、子ども会、消防団、昭和会へ働きかける
- ・地域団体の活動状況を知つもらう

# 二俣瀬校区夢プラン（仮）



平成29年1月

## 目 次

### 1 二俣瀬校区の概要

◆校区の概要

◆人口と世帯数

◆課題

### 2 地域づくり計画

◆6つの基本方針

- ・子どもの健全育成
- ・若手人材の発掘・育成
- ・地域資源の活用
- ・情報の共有と発信
- ・空き地の農園化
- ・地域内交通

### 3 推進体制

## 1 二俣瀬校区の概要

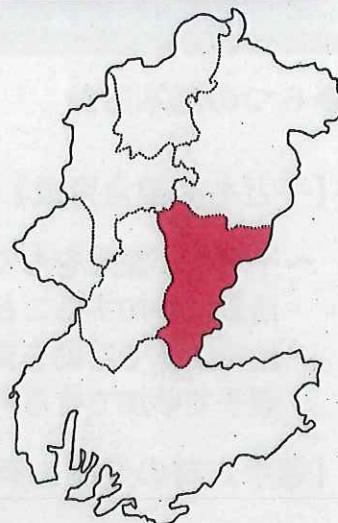
### ◆校区の概要

二俣瀬校区は、宇部市の中南部に位置し、東西約7km、南北約9kmの北を底辺とした逆三角形の盆地で、面積が約30km<sup>2</sup>の田園風景に囲まれた農村地域である。北を小野校区、西を厚東校区、南を川上校区に囲まれ、東は山口市阿知須に接している。

校区内の人口は680世帯、1,288人で、65歳以上の人数が660人、高齢化率は約51%となっている。※

校区内の約2割が農業を営んでおり、水稻、麦、多くの野菜を栽培し、農地面積は284ヘクタールで、市全体の約1割を占めている。また、永山本家酒造場で造られる日本酒「貴」が全国的に有名で、建造物「永山本家酒造場事務所（旧二俣瀬村役場庁舎）」は、平成28年11月に国の登録有形文化財（建造物）の登録が決定した。校区内には厚東川ダム、丸山ダム、桜づつみ公園、里山ビオトープ、駒の頭遺跡、ふれあい市場など多くの地域資源を有し、地域交流・振興の場となっている。

※平成29年1月1日現在



### ◆人口と世帯数

二俣瀬校区	世帯	人口	年少	生産年齢	高齢者人口
			～14歳以下	15～64歳	65歳以上
平成19年	837	1,711	115	959	637
平成24年	689	1,457	102	730	625
平成29年	680	1,288	72	556	660

### ◆課題

人口の推移を見ると、過去10年間で400人以上減少しており、今後も人口減少、高齢化が進むと予想される。そのため、農業の担い手不足も深刻となっている。

また、南北に国道490号、東西に国道2号という2本の幹線道路による安全面、また、騒音や振動など生活面での不安を抱えている。同時に二俣瀬校区は善和から割木松までと縦と横の距離が長く、交通の便が悪いため、高齢者の交通手段が課題となっている。また、一人世帯や高齢者世帯が増え、買物などの外出支援も課題となっている。

時代の変化、環境の変化など地域を取り巻く状況が大きく変わる中、古き良き伝統や文化を継承しつつ、新たな取り組みも取り入れながら、心のふれあいがある地域にしていく必要がある。

## 2 地域づくり計画

### ◆6つの基本方針

#### 【子どもの健全育成】

～子どもが愛着をもてる地域づくりを推進します～

- ・活動に参加することのメリットを知ってもらう
- ・地域全体で活動を支える
- ・親子で参加できる行事を増やす

#### 【若手人材の発掘・育成】

～若手中心の活発な地域づくりを目指します～

- ・団体に加入しやすい環境をつくる
- ・P T A、子ども会、消防団、昭和会へ働きかける
- ・地域団体の活動状況を知ってもらう

#### 【地域資源の活用】

～地域資源を十分に有効活用したまちづくりを推進します～

- ・丸山ダムや桜づつみ公園の桜を活かした取り組み
- ・学生など外部人材の力を借りる

#### 【情報の共有と発信】

～コミュニケーションを深め、楽しい地域を目指します～

- ・地域で作成する情報誌による情報発信
- ・地域団体の活動状況を知ってもらう
- ・二俣瀬だよりのレベルアップ

#### 【空き地の農園化】

～空き地を有効活用し、農業を活性化します～

- ・推進グループを結成する
- ・作物のブランド化を目指す
- ・キウイなど作りやすく手がかかる作物
- ・レンタル農園も視野に入れる
- ・子どもの姿が見える取り組み

#### 【地域内交通】

～安心・安全な生活を確立します～

- ・運行ルートや予約制度の見直し
- ・生活に役立つ交通にする

### 3 推進体制

（

）

# 二俣瀬 夢プラン（仮）



## 情報の共有と発信

- ・地域で作成する情報誌による情報発信・地域団体の活動状況を知つてもらう・二俣瀬だよりのレベルアップ

## 子どもとの健全育成

- ・活動に参加することのメリットを知つてもらう
- ・地域全体で活動を支える
- ・親子で参加できる行事を増やす



## 地域資源の活用

- ・丸山ダムや桜づつみ公園の桜を活かした取り組み
- ・学生など外部人材の力を借りる



## 空き地の農園化

- ・推進グループを結成する
- ・作物のブランド化を目指す
- ・キウイなど作りやすく手がかかるない作物
- ・レンタル農園も視野に入れる



## 地域内交通

- ・運行ルートや予約制度の見直し
- ・生活に役立つ交通にする



## 若手人材の発掘・育成

- ・団体に加入しやすい環境をつくる
- ・PTA、子ども会、消防団、昭和会へ働きかける
- ・地域団体の活動状況を知つてもらう